

鐵道局報

明治三十八年二月十七日(金曜日)

第六十號

◎部長達

(運輸部)

◎鐵道乙第一四〇號 二月十七日

部一般

十噸積載油槽車ノ連結位置其他左ノ通り相定ム

一本文油槽車ハ列車カ牽引セラル、場合ハ其前半部ニ連結スヘ

一但列車ノ後部ニ補助機關車ヲ使用スルトキハ此限ニアラス

一本文油槽車ハ列車カ推進セラル、場合ハ其後半部ニ連結スヘ

一但列車ノ中間ニ補助機關車ヲ使用スルトキハ該機關車ノ前

位ニモ連結スルコトヲ得

一本文油槽車ハ横川輕井澤間及豊野關山間ニ於テハ四輛以上ヲ

接続連結ス(カラア四輛以上ニ亘ルトキハ三輛目毎ニ普通ノ

貨車ヲ挿入スヘ)

明治三十三年十月鐵道乙第一六一七號同三十四年九月鐵道

乙第一九二七號及同年十月鐵道乙第一八四三號達ハ廢止ス

◎鐵道乙第一四二號 二月十七日

各運輸事務所

各運輸事務所

各運輸事務所

各運輸事務所

各運輸事務所

各運輸事務所

◎鐵道乙第一四二號 二月十七日

二月十七日

出張所(除米子鹿兒島)

運輸事務所

各

左記貨物緩急車ハ中央東線處屬ニ變更ス

一貨物緩急車 172 25,7 號 三輛

◎正誤 前號鐵道乙第一三三號達本文括弧中一月ハ二月

ノ誤リ (調査掛)

◎訂正 前號鐵道乙第一三七號達第九列車時刻中米原發午前ト

アルハ午后ノ誤ニ付訂正ス (運輸掛)

◎辭令

(建) 鐵道技師 古川 晴一

鐵道作業局建設部長増田禮作不在中代理ヲ命ス

(運) 鐵道技師 宇都宮 實一

鐵道作業局瀛車部長畑精吉郎不在中代理ヲ命ス

(運) 鐵道事務官 太田 光熙

鐵道作業局運輸部貨物掛長三本武重不在中代理ヲ命ス

以上二月十七日付

鐵道掛勤務ヲ命ス(二月一日付)

青谷在勤ヲ命ス(二月三日付)

鐵道技師 建 米 辰 松岡 芳衛

鐵道技師 建 米 辰 松岡 芳衛

鐵道技師 建 米 辰 松岡 芳衛

鐵道技師 建 米 辰 松岡 芳衛

十日(二十三日)乗客多数ニシテ通常列車ニ座席ノ余裕ナキ
ハハ神戶運輸事務所長ニ於テ關係ノ向ト協議シ當日施行ス

(*)臨時列車ノ一部運轉ノ手配スヘシ

前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
11.20	12.35	0.4	0.5	4.57	0.7	11.612	61.263	31.5	36.6
11.26	12.41	2.6	6.4	6.517	6.8	11.012	01.203	25.5	30.6

鐵道乙第一四八號

二月二十日

出張所(除米子鹿兒島)
運輸事務所

無蓋貨車自一九四一號奇數ノ分(重量共七噸)貳拾輛
至一九七九號(容積共七噸)貳拾輛
右新製車落成ニ付東海道北陸兩線所屬トシテ使用スヘシ

前位ニモ連結スルヲ得
一 本文油槽車ハ横川輕井澤間及豊野關山間ニ於テハ四噸以上
ヲ接續連結スヘカラス四輛以上ニ亘ルトキハ三輛目毎ニ普
通ノ貨車ヲ挿入スヘシ
明治卅三年十月鐵道乙第一七八五號同卅四年九月鐵道
乙第一四二六號同十月鐵道乙第一五〇七號達ハ廢
止ス

鐵道乙第二二二號

二月二十日

出張所
機調庫

十噸積益油槽車ノ連結位置其他左ノ通り相定ム
一 本文油槽車ハ列車カ牽引セラル、場合ハ其前半部ニ連結ス
ヘシ
但列車ノ後部ニ補助機關車ヲ使用スルトキハ此限ニアラ
ズ
一 本文油槽車ハ列車カ推進セラル、場合ハ其後半部ニ連結ス
ヘシ
但列車ノ中間ニ補助機關車ヲ使用スルトキハ該機關車ノ

新橋間各機關庫並監査員
陸軍士官學校生徒一行砲臺見學及側副戰術實施演習ノ爲メ旅行
ニ付來ル廿四日新橋橫須賀間廿六日橫須賀鈴川間鐵道輸送候條
別紙時刻手續(局報第六二號)運輸部鐵道乙第一四三號ノ通り
並ニ機關車連行表及左記手續ニ依リ横濱、山北、沼津各機關庫ニ
テ作業取計フヘシ(運行表ハ關係ノ向ノミヘ配付ス)
一 廿四日横濱機關庫ニテハ「ラジアルタンクエンジン」ヲ
充テ補助作業セシムヘシ
二 廿五日山北機關庫所在形機關庫P6壹輛ヲ同庫員ニテ廻

鐵道乙第二一五號

二月二十日

送横濱機關庫ニ貨渡スヘシ
三 廿六日横濱機關庫ニテハ前項借入機關車ヲ以テ臨時仕
業セシメ山北驛到着ノ上同機關庫(返戻セシムヘシ)
◎鐵道乙第二二六號
二月二十日
馬場間各機關庫並監査員
神戶間各機關庫並監査員
本月廿四日伏見稻荷神社ニノ午祭ニテ乗客多数ノ見込ニ付當日
京都稻荷間ニ於テ臨時列車運轉候條左記手續並別紙機關車連行
表ニ依リ京都機關庫ニテ作業取計フヘシ(別紙ハ關係ノ向ノミ
ヘ配付ス)
但廿三日若シ乗客多数ノ場合ハ臨時神戶運輸事務所ニテ廿
四日施行スヘキ臨時列車ノ一部ヲ運轉ノ豫定ニ付京都機關
庫ニテ差支ナキ限リ其請求ニ應ジ實施ノ上報告スヘシ
一、京都稻荷間臨時列車牽引ニ使用ノ爲メ廿二日大坂機關
庫所在「ラジアルタンクエンジン」壹輛ヲ同庫員ニテ京
都機關庫(廻送貨渡シ廿五日京都機關庫員ニテ返送ス
ヘシ)
二、臨時列車運轉時刻手續ハ局報第六二號運輸部鐵道乙
第一四七號ノ通りトス
◎鐵道乙第三二二號
二月十八日
新橋間各機關庫並監査員
山北間各機關庫並監査員
新橋ヨリ日本鐵道會社線澁谷驛迄重量嵩高品運搬ノ爲メ新橋
大崎間第五〇及第五一不定期列車ノ時刻變更ノ上大崎驛迄輸送
候條別紙時刻手續ニ依リ新橋機關庫ニテ作業取計フヘシ
(別紙ハ關係ノ向ノミヘ配付ス)
但期日未定ニ付確定ノ上ハ新橋運輸事務所ヨリ通知ス

鐵道乙第二一三號

二月二十日

京都向日町間桂川橋梁修繕工事ノ爲メ該期間同橋西岸ニ轉轍
器ヲ設置ノ上假借號所ヲ置キ(線路三三〇、六哩)京都向日町間
ノ閉塞式施行區間ノ閉塞式施行區間ヲ該借號所ニテ兩分シ京都
驛ト假借號所間上リ線ヲ閉塞シ別紙手續(局報第五九號)運輸部
鐵道乙第一三九號ノ通りニ依リ下リ線ヲ以テ單線運轉セシ
ム
但實施期日ハ神戶運輸事務所ヨリ通知ノ筈
◎正誤 五十九號鐵道乙第一三七號第六項「驛長」トアルハ
「驛名」第七項「驛長」トアルハ「部名」ノ誤 (運輸掛)
◎正誤 鐵道乙第一三七號途中第三三一列車京都發三時三十分
ハ三時三十三分ノ誤リ以下大坂迄順次換下ク(運輸掛)
◎本月十八日鐵道乙第一四五號石材特約途中着驛ニ澁谷トアル
ハ誤記ニ付削除ス (貨物掛)
◎正誤 長官達二五號(甲號書式)中通行拂戻高ハ通行稅拂戻高
ノ誤リ (主記課)

辭令

給六級俸
庶務補助務ヲ命ス(作業費支弁)
二月五日付
工書記 五 野村 吉助
同 人
庶務補助務ヲ命ス(作業費支弁)
二月五日付
庶務補助務ヲ命ス(作業費支弁)
二月五日付
庶務補助務ヲ命ス(作業費支弁)
二月五日付